

永年のスポーツ振興に貢献された功績が認められ、12月3日千葉県体育指導委員連合会から表彰されました。



体育指導委員
越川 橋氏
(橋場)

千葉県体育指導委員功労者表彰

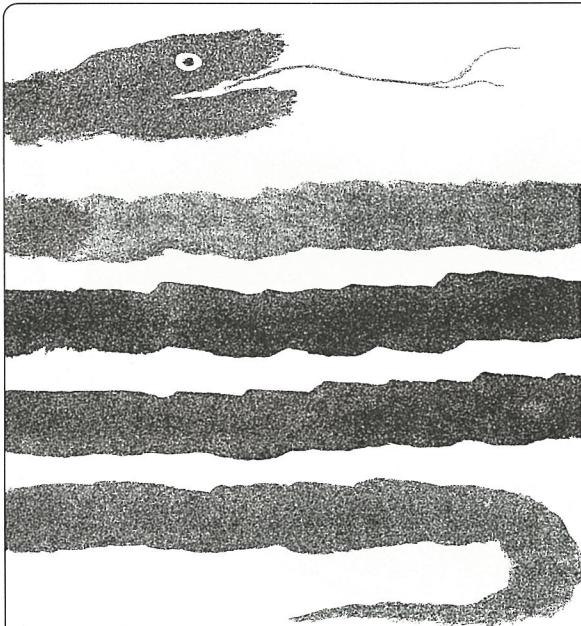
永年にわたる社会教育活動の功績により、11月17日千葉県社会教育委員連絡協議会から表彰されました。



社会教育委員会議副議長
向後 雅生氏
(作間内)

千葉県社会教育功労表彰

受賞おめでとうございます



今年は巳年

神蛇は悪者?

日本の神話に登場する蛇はヤマタノオロチ（八岐大蛇）といって、頭が8つ尾が8つ、体の長さは8つの谷を越えるほどだったといいます。そのオロチが娘を食いにきてスサノオノミコトという神に退治されたという話です。

一方、蛇は神格化され、聖書や神話にもしばしば登場します。また、水の神として信仰されたり、家の守

り神として家に住みつくのを喜んだりする例もあります。このように、蛇は悪者として恐れられていますが、神としてあがめられることもあり、いろいろな話が世界各国に伝わっています。

また、毒蛇が恐れられ、嫌われるのはもちろんですが、それを薬用として使う例もあり、強壮剤としても珍重されています。

蛇の絵に足を書きなす

蛇は、古くから人間とかわりが多い動物だけに、かわりいろいろあります。

「蛇足」。これはよく知られている言葉で日常会話にも使われていますが、こんな由来があります。

昔、楚の国の役人が、蛇の絵を一番早く書いた者が酒を飲むことができるという競争をしました。一人がいち早く完成したのにもかかわらず、時間に余裕があるので足を書きなしてしまった。負けてしまったという

ことです。

心豊かに暮らせる年に

「蛇穴を出づ」という言葉もあります。冬眠していた蛇が、春暖になつて地上に出てくることをいいえます。

21世紀の始まりの今年は巳年。低迷していた景気から脱出して春を迎える人々が安心して心豊かに暮らせる年にしたいものです。